



## 愛犬との楽しい旅



最近マスク着用が緩和され、出かける機会が増えてきました。愛犬との行動も今後増えていくことでしょう。

今回は愛犬と楽しく過ごす為に、注意すべき点を紹介します。

### プラン



#### <宿泊先>

犬種・サイズ・頭数の規定や

館内はキャリーやカートから出ていいか・食事は一緒に取れるかなど様々に条件の中から気になるところを調べながら予約をしましょう

#### <旅行先>

何をして楽しみたいか家族で話をするとうい！！

愛犬の性格や過ごし方に応じて決めることでより楽しい旅になるでしょう

#### <スケジュール>

時間に余裕を持ってプランを立てよう

また天候により行けなくなる旅先が出た時の代替プランも立てるといいでしょう

### 持ち物

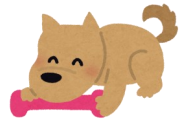
#### <食べ慣れたフード>

わんちゃんにはストレスを感じやすい為普段から食べているフードやおやつを持っていこう



#### <証明書>

宿泊施設やドッグランなどでは狂犬病や混合ワクチンの証明書の提示を求められる為必ず持っていくようにしましょう



#### <リード首輪の持参>

散歩などをする際は必ず着用しよう またもし迷子になった可能性を考えて“名前や連絡先”の書いた迷子札を装着することをオススメします

#### <マナーグッズ>

おむつやウェットティッシュなどの手軽なものを持ち歩くと便利



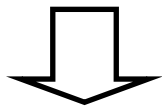
## 注意 & 対策



### <マナー>

★観光施設での写真撮影時はリードをつけていない飼い主を見かけます。脱走などの危険があるので必ずリードを着用しましょう。

★排泄：犬種や性格によりますが環境の変化で失敗することもあります。その際はマナーウェアの着用やトイレシートの置く場所を広めに確保するなどの対策をしましょう



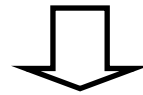
“まわりへの配慮や  
思いやりを忘れずに”

### <怪我>

ドッグランなどの開放スペースでは目を離さないようにしましょう。人の多い観光地ではリードを着用し、短く持つようにしましょう。

犬同士で怪我をした場合は速やかに病院に行きましょう。

また病院に行く可能性を考えて“旅先の動物病院の把握”が大切！！



“責任はすべて飼い主”

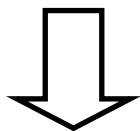
### <愛犬をひとりにしない>

観光地の中でも犬の立ち入りを禁止している場合があります。家族の中で交代して、犬が車内などでひとりにならないように工夫しましょう！！客室も同様にスタッフの出入りがあります。その際に犬がいるとびつきなど怪我のリスクがあるので注意！！

### <ノミダニ予防>

草むらや水辺にはノミダニが潜んでる危険があります。

対策として事前に予防をすることや洋服の着用で防ぐことができます。また、あまり草むらなどにはいかないようにするといいでしょ



予防薬は病院で購入できます。当院では首にたらずタイプと食べるタイプがあります。希望の場合は気軽に相談してください！

### <車酔い>

車への恐怖や不安などの原因で起こることがあります。頻繁にあくびをする・呼吸が荒くなるなどの症状が挙げられます。その場合は車を止め、外の空気を吸う時間を取りましょう。また、酔い止めの薬を病院で処方してもらうこともできます。

★ルールを守り楽しい思い出にしよう★

